

インターンシップで 子ども食堂を訪問



子ども食堂の運営を手伝うインターンシップの参加学生ら＝浜松市南区

子ども食堂 学生派遣

南区 エネジン、就業体験の一環

多様な地域貢献に取り組むLPガス販売業「エネジン」（浜松市中区）はこのほど、同社のインターンシップ（就業体験）の一環で、参加学生を南区の子ども食堂「もも」へ訪問させた。大学生2人が運営を手伝い、地域貢

献の大切さを学んだ。学生に地域の魅力を伝えるとともに、子ども食堂の認知度向上と

いった課題解決に挑戦してもらおうと企画した。学生はスタッフから子ども食堂の活動状況や配布する食料品や衣

類の仕分け作業に取り組んだ。

今後、運営体験を生かし、子ども食堂のPR方法を検討する。常葉大の今村まさかさん（3年）は「運営スタッフが楽しそうに活動していたのが印象的だった。地域のために重要な役割を果たしていると感じた」と話した。

静岡新聞に、インターンシップで子ども食堂を訪問した記事が掲載されました。地域の魅力伝えるとともに、子ども食堂の認知度向上といった課題解決を、学生に挑戦してもらおう取り組みです。今後、今回の運営体験を生かし、子ども食堂のPR方法を検討していく予定です。今後も地域の皆様のお役に立てる企画に、積極的に取り組んでいきます。

令和4年(2022年)8月26日(金)

静岡新聞

